

平成30年度予算要望書提出!



多田区長に要望書を提出する区議会公明党のメンバー

このほど、区議会公明党は多田正見区長に平成 30 年度予算に対する要望書と区内の各種団体から公明党に寄せられた予算要望書も併せて提出しました。

この要望書には、10 項目の重点要望と 7 分野 143 項目の要望が盛り込まれています。多田区長は「これらの要望に対し、十分検討させていただき、来年度予算に反映できるよう取り組みます」と答弁しました。

区民生活を断固守れ!

重点 要望

- 1.災害対策の強化と広域避難行動計画など早期の具体化を!
- 2.東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた「推進プログラム」の促進と、施設整備の更なる充実を!
- 3.「なごみの家」の早期全区展開を!
- 4.介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な実施と更なるサービスの向上を!
- 5.子どもの貧困対策として、学習支援と居場所作りの更なる拡充を!
- 6.児童相談所の開設に向けて万全な体制を!
- 7.発達障がい児・者への支援の拡充を!
- 8.待機児童対策の更なる充実を!
- 9.私立幼稚園保育料等の「保護者負担軽減補助金」及び「乳児養育手当」の堅持を!
- 10.準要保護世帯への入学準備金の入学前支給を!

街頭演説会よりスタート!

区議会公明党は、区議による街頭での区政報告を積極的に行っています。瑞江・篠崎地域では、東部・鹿骨地域を地元とする区議3名（川瀬・田中・所）が、地域の公園、スーパーの前、瑞江・篠崎の駅前広場などで、区議会の定例会報告や当面する諸課題に対する私たちの主張をスポット街頭演説会として行っています。新年は元旦、区議会公明党13名が勢ぞろいし、街頭演説会を小岩駅で行い、本年を出発しました。



下篠崎団地前で
街頭演説する田中区議